

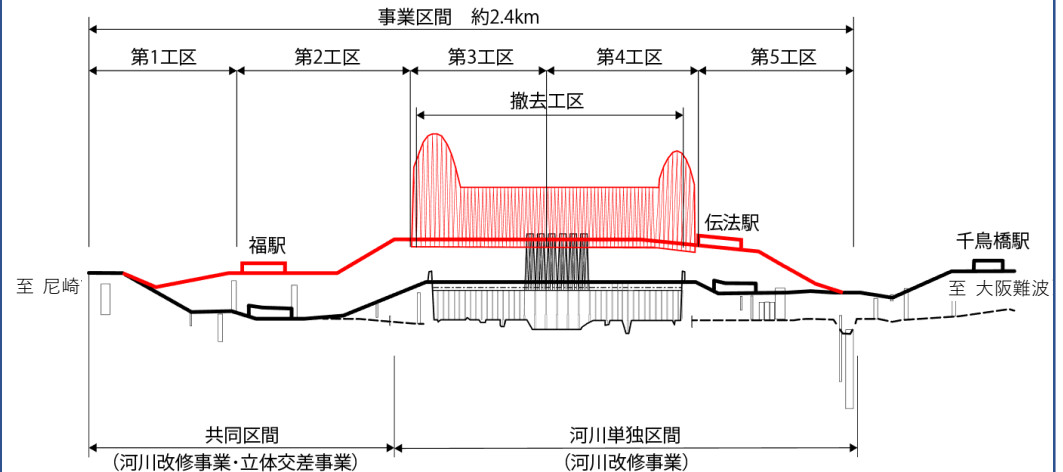
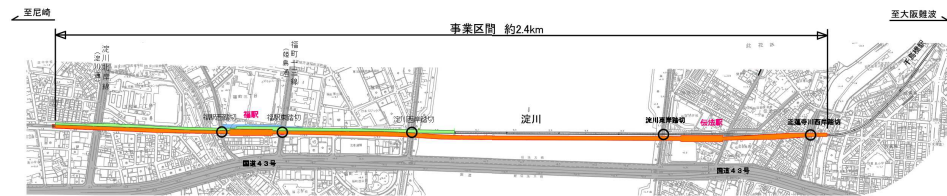
【事業概要】

現在の阪神なんば線淀川桥梁は、河川内に39本と多くの橋脚があり、桁下高が低いため、洪水の流れを障害し、大規模な洪水が発生した際には、桥梁の堰上げにより、上流で堤防が決壊する恐れがあります。また、桥梁部分は堤防を切り込む形になっており、高潮時には陸閘を閉鎖することで浸水被害を回避している状況です。

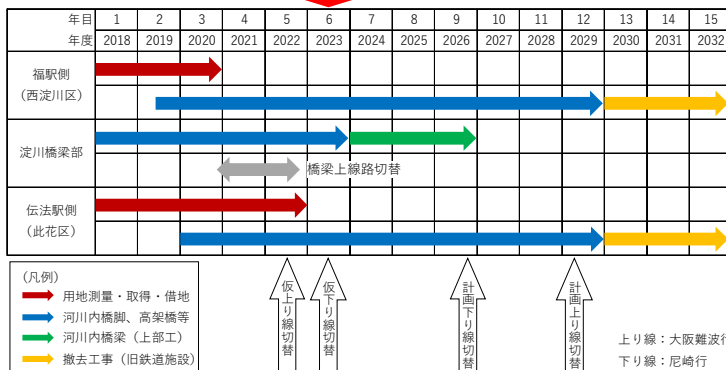
桥梁の改築により、橋脚数を減らし、桁下高を上げることで、洪水を安全に流下させるとともに、陸閘をなくす事で高潮時の安全性を確保する事が出来ます。

各工区の工事 2023年度の主な作業内容(予定)

- 1工区 淀川北岸線付近から福駅西踏切まで
既設桁補強工、現在施設撤去工
- 2工区 福駅西踏切から淀川右岸まで
仮駅舎工、現在施設撤去工、場所打ち杭工
- 3工区 淀川右岸から河川中心まで
橋脚構築工（梁構築、鋼管矢板井筒基礎、ケーソン基礎）
- 4工区 河川中心から淀川左岸まで
橋脚構築工（梁構築、鋼管矢板井筒基礎、ケーソン基礎）
- 5工区 淀川左岸から正蓮寺川まで
現在施設撤去工、場所打ち杭工



全体工程



全体位置図



【 2023.7～2023.9までの工事】

①仮下り線準備工（既設桁補強）



②仮線構築工（仮下り線切替）



【 2023.7～2023.9までの工事】

①仮駅舎構築工（仮福駅下りホーム供用開始）



②仮駅舎構築工（仮福駅下りホーム供用開始）



③仮線構築工（仮下り線切替）



【 2023.7～2023.9までの工事】

① P46ニューマチックケトン基礎工（柱構築状況）



② P46ニューマチックケトン基礎工（柱構築完了）



【 2023.7~2023.9までの工事】

① P51鋼管矢板井筒基礎工（柱構築完了）



②P57オープンケーソン基礎工（梁構築完了）



③P58場所打杭基礎工（梁構築完了）



【 2023.7～2023.9までの工事】

①保安柵設置工



②既設橋台撤去工

